

プロセス イノベーション コース《企画プロセス編》

1

個人企画
から
チーム企画へ

2

企画の
プロセス化
(能力依存から行動変容へ)

3

ダイナミズム志向の
企画へ

PICs(Process Innovation Course series) とは

成熟社会における競争のポイントは、独自能力を生み出すコア・プロセスに如何に磨きをかけるか、という“プロセス”視点へと移ってきています。発展し続ける組織であるためには、場当たり的な対策の列挙や、特定の「できる人」に頼るのではなく、組織力を向上していく必要があります。この組織力を上げていくことを、“プロセス・イノベーション”といいます。

本シリーズは、組織内の重要なプロセスに焦点を当て、そのプロセスを可視化するための体系的な知識の習得と評価基準の活用、振り返りと根本的な原因発見、そして実践的な解決策の検討を目的に開発された研修コースです。

開催概要

日時: **第2回 2011年 5月24日(火) 10:00 ~ 17:30**

第3回 2011年 10月19日(水) 10:00 ~ 17:30

※ いずれの回も同じ内容です。

講師: **岡本 正耿**

(株) マーケティングプロモーションセンター 代表取締役
早稲田大学大学院客員教授
同ビジネススクール講師
日本能率協会マネジメントスクール専任講師

会場(予定): 日本生産性本部

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1

企業内研修も承ります。

コースの詳細情報はホームページをご覧ください。

<http://www.processinnovation.jp/>

本コースの狙い

新製品開発や広告宣伝といった本格的なマーケティング企画だけでなく、社員教育、販売促進、イベントなど、「企画」が必要な場面はいくらでもあります。ところが、多くの中堅・中小企業には企画プロセスがありません。そうすると、アイデアや創意工夫の乏しい、したがって魅力のない「下手な」企画が行われます。あまりにも当たり前すぎるために「つまらない」、センスが悪すぎる、あるいは古すぎて「面白みがない」、新しく得られるものが「何もない」のでは、その「企画」は経費のムダか、あるいは逆効果になってしまっています。

このコースは、特別にセンスのいい人、元々のアイデアマンといった企画に向けた人を養成するというものではありません。ごく普通のビジネスマン、ビジネスウーマンの方々がチームとして企画を推進するプロセスづくりを習得していただくためのものです。会社によっては、常設の企画専任者を置くまでは無理という場合もあるでしょう。そういう会社向けに、プロジェクト・チームとしての企画の仕方をベースに構成してあります。

期待される効果

1. 特定のアイデアマン依存からチーム・プロセスへと転換する。
2. 企画プロセス化の原則、留意点が明らかになる。
3. 組織で企画を行うことにより、平凡・単調な内容をダイナミックなものにする。
4. 状態を創造するアプローチができるようになる。

Process Innovation Course series

対象者

- ・ 経営者、経営幹部。
- ・ 業務の改善、プロセス化にかかわる方。
- ・ マーケティング、販売促進の担当者。
- ・ 入社3年以上で、リーダーやマネジャー候補の方。

※なお、本コースは一般的なビジネス常識のある方を前提としています。新入社員は対象としておりませんので予めご承知ください。
※コンサルタント、研修講師の方のご参加につきましては、大変恐れ入りますが、ご遠慮申し上げます。

企業内研修も承ります

研修に参加した後で、このようなことをご経験になった事はありませんか？

- 職場に帰って活かそうと思ったが、できなかった
- 同僚に伝えようとしても、なかなか理解してくれない
- 本当は教わったとおりにやったほうが良い、とはわかっている、いつもどおりに戻ってしまう

これらの原因の一つは、「あなた一人だけが職場で知識を持っている」ことにあります。

プロセス化するには、そのプロセスに関わる全ての人が、知識を共有する必要があります。

こうした問題に対処できるように本コースは社内研修としての開催も承っております。

研修をより効果的なものとするために、貴社のニーズにあわせたカスタマイズも可能です。

詳しくは事務局までお問い合わせください。

本コースの特徴

1

プロセス・イノベーションのステップを1日で体験できるプログラム

事例をふんだんに加えたレクチャー（講義）だけでなく、自組織のプロセスを振り返ることと今後の対策検討まで行える、実践応用しやすいコンパクトな1日のプログラムにまとめています。

2

考え方が網羅された企画プロセス改革テキスト

関連知識が体系的にまとめられたテキストは、受講者のみにお渡しします。講義中によくわからなかったことでも、あとからじっくり復習できるようになっています。

3

企画プロセス評価基準を活用したプロセス・アセスメントの実施

「できているのかいないのか」「何をどの程度すればよいのか」を検討するには、評価基準が必要です。そこで企画プロセスに関連した評価基準を複数用意し、自ら検討できるようにしました。

プログラム 1日コース 10:00 ~ 17:30

開催日：5月24日(火)・10月19日(水)

10:00	I. 個人企画から チーム企画へ	1. 個人企画のパターン(創造性/アイデア発想法/スーパープランナー)	
		2. チーム・マネジメント(クリエイティブチームの例/クリエイティブチーム/組織の創造性を高める)	
		3. 企画の日常化(企画の焦点化/スピード)	
	II. 企画のプロセス化 (能力依存から 行動変容へ)	1. ものの見方を変容する	4. 言葉を選ぶ
		2. ネタを集める	5. 人に伝える
		3. 物語をつくる	6. 創造性開発ツール
	III. ダイナミズム志向の 企画へ	1. 「~だから」の企画(領域は何か/領域の常識は/領域からの意味・良さ)	
		2. 「どうなっているか」の企画(因果と影響の要素/要素比較/成否の決定要素)	
		3. 「どういう関係をつくるか」の企画(問題点・制約要因・変更可能性/因果・影響の変更可能性/変化のための働きかけ)	
		4. イノベーションを生み出すキャラクター(情報収集キャラ/土台づくりキャラ/実演キャラ)	
17:30	一日のまとめ・振り返り		

シリーズのご案内

※詳細はホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

《営業プロセス編》 ・ 属人営業から組織営業へ
・ アウトプット管理からプロセス管理へ
・ 御用聞き営業から提案営業へ

《CSプロセス編》 ・ 感覚CSから実践CSへ
・ 業務プロセスを顧客価値プロセスに変える
・ CSによるプロセス変革の具体策

3つのコースをご用意しています。組織の特性に合わせて必要なプロセスをお選びください。

開催日程： 5月24日(火) 第2回「企画プロセス編」 5月25日(水) 第2回「CSプロセス編」 5月26日(木) 第5回「営業プロセス編」
10月18日(火) 第3回「CSプロセス編」 10月19日(水) 第3回「企画プロセス編」 10月20日(木) 第6回「営業プロセス編」

■ 開催日程：本ご案内表紙、もしくはホームページ(<http://www.processinnovation.jp/>)にてご確認ください。

■ 参加費(消費税込)：日本生産性本部賛助会員、経営品質協議会会員(情報会員を除く) ▶ 42,000円 一般 ▶ 48,300円 ※昼食代込み
5名以上同時一括申込の場合、お一人あたり2,100円割引いたします(賛助会員・一般)。

■ 申し込み要領：

- ・下記「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ FAX いただくか、ホームページよりお申込みください。
- ・参加証および請求書は、開催2週間前を目安にお送りいたします。・参加費のお支払いは、コース開催前日までにお振込み願います。
- ・お申込み後、ご出席できなくなった場合、代理の方のご参加をご検討ください。代理の方の参加が難しい場合や参加日程を変更する場合は、開催日より7営業日前の午前中までにご連絡ください。それを過ぎますと規定のキャンセル料・日程変更料を申し受けます。
- ・キャンセル規定：7営業日午前中まで▶キャンセル料無料 7営業日午後～3営業日前▶研修費用の30% 2営業日前以降▶研修費用の50%

■ 「賛助会員」ご入会のお勧め：

日本生産性本部の活動にご賛同・ご協賛いただく賛助会員制度がございます。本コースをはじめ事業参加費の割引など各種特典もございますのでご入会をお勧めいたします。詳しい内容については下記、担当部署までお気軽にお問い合わせください。担当：組織広報センター：TEL.03-3409-1116 FAX.03-3797-1156

■ 個人情報の取り扱いについて：

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込みいただきますようお願いいたします。
2. 個人情報は、『プロセスイノベーションコース』の事業実施に関する参加者名簿等の資料等の作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 『プロセスイノベーションコース』の事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り配布させていただきます。但し、前述の場合および法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用することはありません。
5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、経営品質推進部(担当：与野、事業実施部門連絡先TEL.03-3409-1117) または総務部個人情報保護担当窓口(TEL.03-3409-1112) までお問合せください。【責任者：個人情報保護管理者(総務部長)】
6. お申込書に個人情報を記入するかどうかはご本人の自由です。ただし、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。
7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。



FAX. 03-3409-1167

※申込欄が足りない場合はコピーしてご使用ください。

PICs《企画プロセス編》参加申込書

参加者及び申込責任者が上記「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申込みます。

平成 年 月 日

ふりがな 組織名	所在地 (〒 —)	
ふりがな お申込責任者氏名	TEL	FAX
所属・役職	E-mail	
業種	会員区分 1. 賛助会員 2. 経営品質協議会会員(情報会員を除く) 3. 一般	

ご参加者氏名	所属・役職	ご参加希望回・日程
ふりがな		
ふりがな		
ふりがな		
ふりがな		
ふりがな		

お申込み・
お問い合わせ先

公益財団法人 日本生産性本部

経営品質推進センター 〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1 TEL：03-3409-1117 FAX：03-3409-1167 担当：坂本・手塚
PICs ホームページ：<http://www.processinnovation.jp/>